

このことについて、次のとおり開催いたしました。

- 1 目的 高等学校の農業教育に関する学校運営等の諸問題について研究協議を行い、併せて中国・四国地区農業関係高等学校長の相互の連携を密にし、農業教育の充実・振興に資する。
- 2 主催 全国農業高等学校長協会四国支部
- 3 主管 徳島県高等学校長協会農業部会
- 4 後援 徳島県教育委員会、徳島県高等学校長協会、徳島県産業教育振興会、徳島県農業協同組合中央会、徳島県信用農業協同組合連合会、全国農業協同組合連合会徳島県本部、全国共済農業協同組合連合会徳島県本部、徳島県厚生農業協同組合連合会、公益社財団法人日本教育公務員弘済会、公益社団法人徳島県教育会
- 5 期日 平成25年8月26日(月)から27日(火)まで 2日間
- 6 会場 ホテルグランドパレス徳島
〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町1-60-1
電話番号(088)626-1111 ファクシミリ(088)626-4565
- 7 参加者 中国・四国地区農業関係高等学校長等 57名(運営役員含)
来賓5名、講師3名、指導助言2名、高等学校長41名、運営役員(教頭)6名
- 8 資料費 一人 4,000円
- 9 助言者 文部科学省初等中等教育局児童生徒課産業教育振興室教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 田畑 淳一 様
全国農業高等学校長協会理事長(東京都立農芸高等学校長) 岡本 利隆 様

10 概要

(1) 第1日目 8月26日(月)

ア 開会行事 午後1時から午後1時20分まで
あいさつ、来賓祝辞、来賓紹介
事務連絡等

イ 講演Ⅰ 午後1時30分から午後2時20分まで

演題 「食料・農業・農村をめぐる情勢」

講師 農林水産省中国四国農政局次長 石田 寿 様

概要

○我が国の食料・農業・農村をめぐる状況

○今後の農業政策の展開方法

○経済連携の推移

ウ 講演Ⅱ 午後2時30分から午後3時50分まで

演題 「人は、誰でも主役になれる」 ～居場所と出番づくり～

講師 株式会社 いろどり 代表取締役社長 横石 知二 様

○農業高校・農業大学校を卒業して農協に就職→農業高校で培ったことが活きる。

○若者の価値観が変わった→人の喜ぶことがしたい。世の中の役に立ちたい。

○マイナスをプラスに変える発想→何かが起こった時、それがヒントとなる。

○人間力が発揮できる3つの要因→出番、評価、自信。

○タブレット戦略の決め手

エ 講話 午後4時から午後5時まで

演題 「これからの農業教育の方向性」

講師 文部科学省初等中等教育局児童生徒課産業教育振興室教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 田畑 淳一 様

○農業高校が舞台の漫画「銀の匙」から

○これからの農業教育の方向性について



写真 開会行事(岡本理事長挨拶)

(2)第2日目 8月27日(火)

ア 研究協議 午前9時から11時まで
イ 議長 徳島県立小松島西高等学校長
徳島県立城西高等学校長

岩浅 芳行
松村 茂

ウ 協議

協議題1	新たな次代を見据え、新学習指導要領の確かな実現に向けて、各科目の内容の取り扱いと教育の質の保証をどのように進めるのか。
	(1)これからの新たな農業教育の在り方について (2)各科目における農業生産工程管理(GAP)教育の推進に向けてどのように進めていくか (3)農業高等学校における「質の保証」について
協議題2	攻めの農業教育推進に向けてグローバル人材の育成と6次産業化への対応、また、地域の活性化や担い手育成のための学校と関係機関との連携関係をいかに構築していくのか。
	(4)経営的視野を取り入れた農業教育(6次産業化)をどう進めていくか (5)グローバル人材の育成について (6)関係機関との連携について
協議題3	農場協会の今後の在り方について
	(7)農場協会の今後の在り方について

エ 講話・講評 午前11時10分から11時35分まで

講師 全国農業高等学校長協会理事長(東京都立農芸高等学校長) 岡本 利隆 様

- 農業校長協会の取り組みについて
第2次アクションプランにおける、「5つの基本方針」と「10の行動計画」
- 農業教育研修、調査研究活動について
 - ①産業・情報技術等指導者養成研修
 - ②学校運営等研究協議会
 - ③農業クラブ指導者養成講座
- 各種検定の指導・実施について
 - ①日本農業技術検定とその結果および大学・短大・専修学校・就職における優遇措置
 - ②過去に取り組んだ検定について
- 農業クラブ活動の推進について
- 関係機関との連携
農場協会、産業教育振興中央会、農学部長会議、毎日農業記録賞、イベント協力等
- 今後の課題について
 - ①各学科関連の協議会の在り方
 - ②農業高校生に共通に身に付けさせる資質・能力の検討
- 東京都の高校改革について
 - ①学力スタンダード
 - ②技能スタンダード

オ 指導・講評 午前11時35分から11時55分まで

講師 文部科学省初等中等教育局児童生徒課産業教育振興室教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 田畑 淳一 様

- 徹底を図る…… コアは知識と技術
- グローバルGAP(世界標準)について
連携:養成・確保・育成……地域との連携を如何に図るのか
教師が言語活動できないと生徒に指導できない
- 情報発信の必要性について
- 6次産業から1次産業へ変える。もの作りと人づくりの間に「命」がある。 以上概要のみ

備考 平成27年度 中国・四国農業高等学校長教育研究協議会の開催計画について(案)
1 期日 平成27年8月17日(月)・18日(火) 2 場所 香川県(高松市or丸亀市)